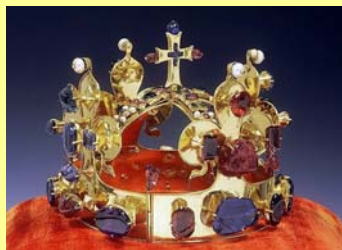


比較文化に興味がある学生も是非！



2011年度 国際日本学部 特別講義

## 母なる街 プラハ (全5回)

～その歴史と建築～



全学部・全学年向け 一般来聴者歓迎 講義は日本語で行われます

国際日本学部では、「母なる街 プラハ—その歴史と建築—」をテーマに特別講義を開講します。

学生諸君の積極的な受講を期待しています。

明治大学国際日本学部 特別招聘教授

### 立古(りゅうこ)・ダニエラ 先生

1967年、プラハ生まれ。

高校時代から、語学学校で日本語とアラビア語を学習し始める。

1985年、プラハのカレル大学東洋学部日本学科に入学。言語学専攻。

1991年、カレル大学を卒業後、来日。以来、外語大、外務省、

大学書林国際語学アカデミーなどで、チェコ語を教える。

趣味は、語学(アラビア語)。



①	9月30日(金) 2限 001 番教室	特別講義「Praga mater urbium (母なる街プラハ)」	プラハは1000年以上の古い歴史を持つ中央ヨーロッパの街です。ヨーロッパのもっとも美しい街、黄金の都、音楽の都などと呼ばれるプラハの特徴についてお話します。
②	10月14日(金) 2限 001 番教室	特別講義「カレルIV世と14世紀のプラハ」	カレルIV世は14世紀の神聖ローマ皇帝であり、ボヘミア王でもありました。プラハの街を発展させ、大聖堂、大学などを作ったカレルIV世とその時代についてお話します。
③	10月28日(金) 2限 001 番教室	特別講義「ルドルフII世と16・17世紀のプラハ」	ハプスブルク家出身の神聖ローマ皇帝ルドルフII世はウイーンからプラハへ移り、政治より美術や錬金術に力を注ぎました。ルドルフII世とその時代についてお話します。
④	11月11日(金) 2限 001 番教室	特別講義「プラハ—建築様式の調和」	プラハには、ロマネスク・ゴシック・ルネサンス・バロックからモダンまで、色々な様式の建築物が数多く残っています。そのプラハの独特な雰囲気についてお話します。
⑤	11月25日(金) 2限 001 番教室	特別講義「プラハの現代建築」	最近プラハでは、高層ビルの建設が進められ、そのため街の景観が損なわれて、世界遺産の地位を失う恐れもでてきました。そうしたいくつかの実例についてお話します。

☆会場は明治大学和泉キャンパス第一校舎地下1階 001 番教室です。

☆受講料は無料です。

☆1回だけの受講も可能です。

☆講義日程は変更になる可能性がありますので、国際日本学部掲示板を確認してください。

以上

2011年7月22日

明治大学 国際日本学部